

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(地域公共交通再構築調査事業)

令和7年1月20日

協議会名:三次・安芸高田・広島まちづくり交通協議会

評価対象事業名:地域公共交通再構築調査事業

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③生活交通確保維持改善計画又は 地域公共交通網形成計画等の 計画策定等に向けた方針
<p>①協議会等の開催・運営 内容:3市連携したまちづくりに係る検討、芸備線に係る基本認識の共有、ほか 結果:第1回協議会(R6.5.31)、第1回幹事会(R6.7.24)、第2回幹事会(R6.9.9)、第3回幹事会(R6.11.15)、第2回協議会(R6.11.28)の計5回開催。今後2回程度開催予定。</p> <p>②調査委託の実施 業務名:芸備線沿線地域調査その他業務 委託期間:令和6年9月2日から令和7年3月14日まで 業務内容:沿線地域の特性調査、駅周辺施設の詳細調査、駅舎を活用した駅周辺地域の活性化事例調査、鉄道を活用した貨客混載事例調査、沿線地域間移動の分析調査、包括連携協定締結事業者へのヒアリング</p>	<p>A</p> <p>計画通り事業は適切に実施された。</p>	<p>次年度以降、まちづくりと連携した鉄道のあり方や二次交通、利用促進策、公的支援方法等について協議会等で議論を進め、方向性が決定次第、法定協議会へ移行し、沿線の地域公共交通計画策定等を進める予定。</p>

令和5年度(補正) 地域公共交通確保維持改善事業 事業評価

三次・安芸高田・広島まちづくり交通協議会

(地域公共交通再構築調査事業事業)の概要

三次・安芸高田・広島まちづくり交通協議会 (三次市、安芸高田市、広島市) の概要

【三次市】

- 人口 50,681人（令和2年10月時点）
- 面積 778.18平方キロメートル

【安芸高田市】

- 人口 26,448人（令和2年10月時点）
- 面積 537.71平方キロメートル

【広島市】

- 人口 1,200,754人（令和2年10月時点）
- 面積 906.69平方キロメートル

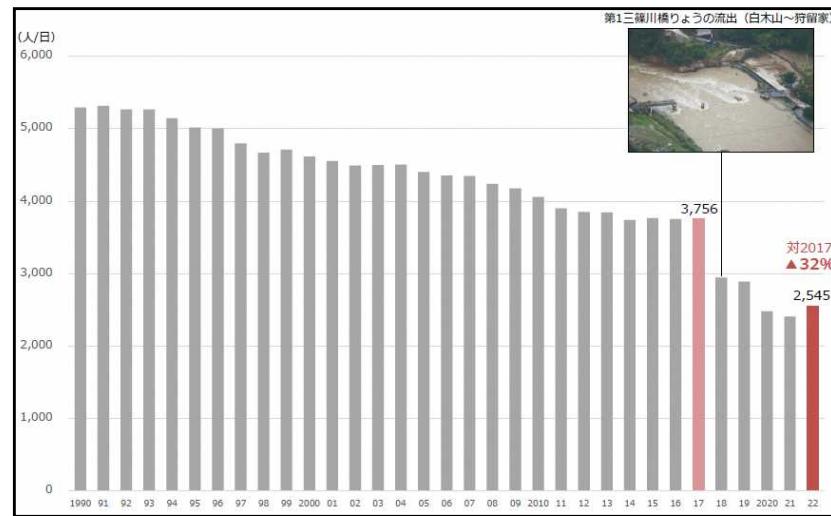
三次・安芸高田・広島まちづくり交通協議会の構成員

三次市、安芸高田市、広島市、中国運輸局、西日本旅客鉄道株式会社
学識経験者、広島県（オブザーバー）

地域公共交通の現状

- ・鉄道：JR芸備線
- ・鉄道以外の主な交通手段
 - 〔三次市〕高速バス、路線バス、三江線代替バス
 - 〔安芸高田市〕路線バス、コミュニティバス
 - 〔広島市〕路線バス、乗合タクシー

現況等



具体的な課題・問題点

- ・JR芸備線の利用者数減少に伴うサービス水準の低下や、路線存続
- ・地域住民の生活を支える様々なサービスの利用が困難となる可能性



調査事業の実施

調査事業の概要

[R6年度実施予定の調査事業概要]

- ・沿線地域の特性調査（地域カルテの作成）
- ・駅周辺施設の詳細調査
- ・駅舎を活用した駅周辺地域の活性化事例調査
- ・鉄道を活用した貨客混載事例調査
- ・沿線地域間移動の分析調査

協議会における検討

協議会、幹事会の開催状況 計5回開催（令和6年12月時点）

●第1回協議会（5月31日）

- ・協議会の設置について、芸備線（三次駅～広島駅間）の現状について ほか

○第1回幹事会（7月24日）

- ・まちづくりの方向性のとりまとめに向けた検討について ほか

○第2回幹事会（9月9日）

- ・沿線地域でのまちづくりの方向性の検討と共有、沿線の企業や地域活動団体等と連携した取組の検討 ほか

○第3回幹事会（11月15日）

- ・3市連携したまちづくりに係る検討、JR芸備線に係る基本認識の共有 ほか

●第2回協議会（11月28日）

- ・3市連携したまちづくりに係る検討、JR芸備線に係る基本認識の共有 ほか

今後、令和6年度中に2回程度開催予定。

事業実施の適切性

- 事業が計画どおり適切に実施された。

- ・協議会、幹事会の開催や、必要な調査を実施した。

調査事業の結果の概要

以下の内容について現在調査事業を実施中。（令和7年3月完了予定）

- ・各駅周辺地域において地域内の施設や地域資源について調査を行う。
- ・既存の駅舎等の活用や再整備により、駅周辺の活性化が行われた事例について調査を行う。
- ・鉄道を利用して貨客混載を行っている事例について調査を行う。
- ・沿線地域間移動の分析を行い、現状把握や公共交通利用の可能性を調査する。



地域公共交通計画等の計画策定に向けた方針等

〔今後の進め方〕

○3市連携したまちづくりの方向性のとりまとめ

○まちづくりのためのJR芸備線のあり方の検討

○持続性向上に資する公的支援に係る検討



●「広域的な観点からのまちづくりに必要なJR芸備線を軸とした公共交通ネットワークのあり方の方向性」策定



(法定協議会へ移行)



○実証事業の検討、実証計画の策定

○地域公共交通計画（三次駅～広島駅間）の策定



●国の支援（社会资本整備総合交付金等）を活用した芸備線活性化の取組を実施